

大学発・技術PRレポート

1. 研究室概要

大学名	東京農工大学		研究者	帖佐 直
			職位	准教授
研究領域	情報通信		窓口担当	産学官連携・知的財産センター
研究キーワード	現場情報、データ転送、地域通信、農業機械、精密農業、			
住所	〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8			
電話	042-388-7175	E-mail	zimcrc@cc.tuat.ac.jp	
FAX	042-388-7280	URL	http://www.tuat.ac.jp/~seigo/	

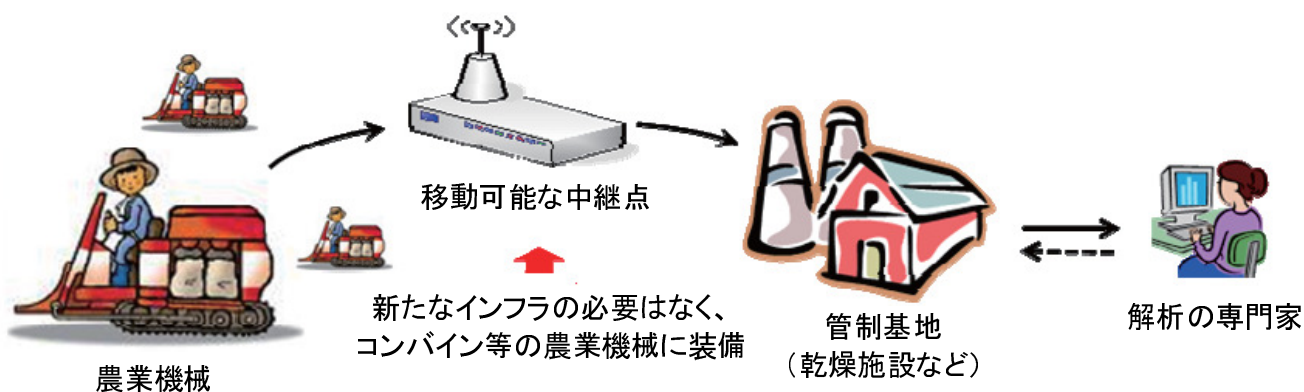
2. 技術PR事項

『農業生産現場のデータを広域的に収集し、情報の一元管理をおこなう』

中継点が移動する情報管理技術を開発。データ解析により生産性の向上と高品質化を実現します

1. 概要

均一に管理されているように見える田んぼや畑でも、詳しく調査をしてみると、大きな収量の変動が認められることがあります。収量にばらつきのある農場に対して、収量データを記録し、きめ細かい管理を広域的に行うことにより、地域全体での高生産性、高品質化と均質化が実現します。このような収量データを計測することができるコンバインが開発されていますが、水田や畑の周りにはデータ通信の中継点がなく、管制基地間との長距離データ転送には特別なインフラ整備が必要でした。



<研究成果>

運搬車両などを移動可能な中継点として利用する技術を開発しました。

- 新たなインフラを用意せずに、遠隔地に於いて生産現場の数値データをモニタリングできます。
- 田んぼや畑を走り回る複数の農業機械から収集される様々な栽培履歴を一元管理でき、高品質化や農村と都市との情報共有が可能になります。

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ 生産現場のデータを効率的に収集できる通信技術にご関心をお持ちの企業様との事業化を希望します。

3. 特記事項

●過去3年の助成金実績:

農林水産省・農林水産政策を推進する実用技術開発事業「大規模減肥栽培を可能にする「土壌診断一適正施肥」システムの開発(H21~H23)」